



NCベースP

NIPPON CHUZO BASE PLATE

角形・円形鋼管柱用露出型弾性固定柱脚工法



 **日本鑄造株式会社**

特許第 6284603 号

注入金物仕様



NCベースHP



NCベース動画

下ナット方式のパイオニア

角形・円形鋼管柱用露出型弾性固定柱脚工法

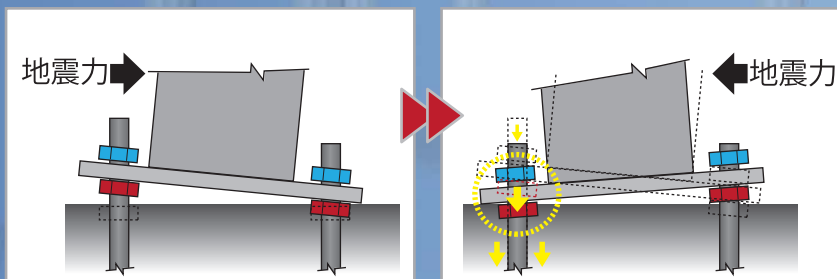
1 下ナット方式

優れた耐震性を発揮します

第一層の D_s 値(0.05) 割増が不要になります。

(ただし保有水平耐力は
必要保有水平耐力の 1.1 倍以上)

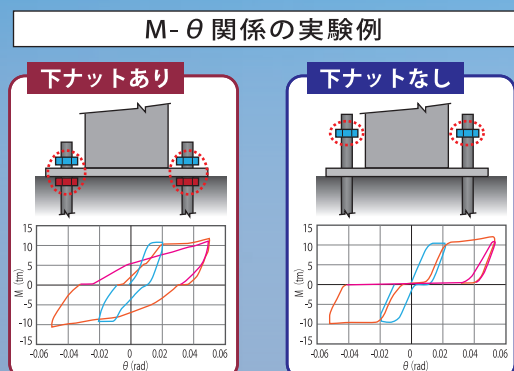
高強度で伸び能力のあるアンカーボルトと下ナット方式の組合せが紡錘型の復元力特性を生み、優れた耐震性を発揮します。



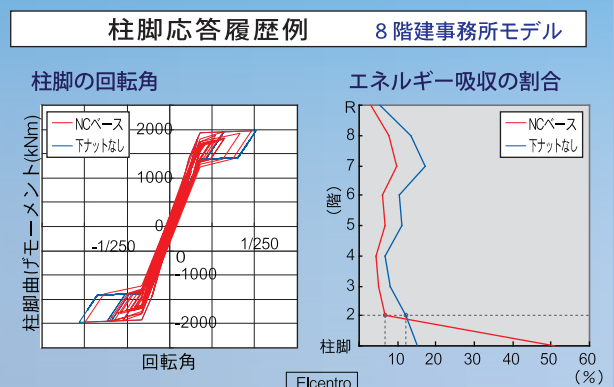
下ナット方式の 地震エネルギー吸収機構

大きな地震力が作用して、上ナットが引っ張られ、アンカーボルトが塑性変形をした場合も、逆方向からの地震力により、ベースプレートが下ナットを押して、塑性変形分を縮ませます。この機構により、地震エネルギーを吸収します。

下ナットなしに比べてアンカーボルトの
残留変形が大幅に低減 (巨大地震のとき)



上部構造に与えられる損傷を減らす
ことができます



図中、座金・注入金物は省略しております。

NCベースP

高強度柱材に対応しました

角形鋼管用対応サイズ

□150×150~□1000×1000

円形鋼管用対応サイズ

Φ200~Φ900

CONTENTS

NCベース工法	特徴	— 3
	概要	— 4
	設計	— 5
	「NCベースP」柱脚検定プログラム	— 7
	設計サポート	— 8
標準形状 型式仮定表	角形鋼管用	アンカーボルト 4本タイプ — 9
	円形鋼管用	アンカーボルト 8本タイプ — 10
		アンカーボルト 12本タイプ — 12
		特に大きい圧縮力への対応タイプ — 13
		アンカーボルト 4本タイプ — 14
		アンカーボルト 8本タイプ — 15
施工について	施工手順	— 17

2 高い耐力・剛性

経済設計をサポートします

合理的な形状・構成

高強度の細いアンカーボルトと小さいベースプレートで、十分な曲げ耐力が得られます。アンカーボルトの適正配置により高い耐力・剛性を実現しました。建物の変形を減らし、建物全体の耐震性能を向上させることができます。

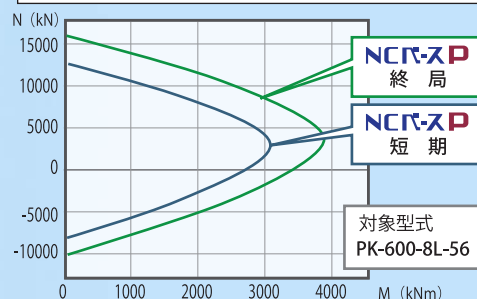
理論に基づく高い信頼性

耐力式、回転剛性式、基礎柱部の設計法は実験だけでなく、理論的に裏付けされています。

CFTにも適用可

大きな軸力に対応した型式も用意しています。

柱脚部応力グラフの例



アンカーボルトのせん断耐力の例

アンカーボルト径 (mm)	NCベースP アンカーボルト本数			
	8本タイプ		12本タイプ	
	短期	終局	短期	終局
48	1,665	2,051	2,915	3,589
72	3,920	4,613	6,860	8,073

3 独自サポート

使いやすい設計支援ツール

「NCベースP柱脚検定プログラム」を始め、独自の技術サポートツールをご用意し、合理的な設計を支援します。

NCベースP柱脚検定プログラム

NCベース本体の検定、RC基礎柱型部検定

※汎用プログラムを使わない場合もご利用いただけます

RC基礎柱型設計例集

各種CADデータ

計算値インポートプログラム

4 簡便で高い施工品質

工期短縮・トータルコストの低減に寄与します

軸力導入が不要なため、建方施工が容易です。また、シース管も不要です。アンカーフレームまで標準品とするパッケージ化とシステム化された施工手順により工期短縮と高い品質を確保しています。ベースプレートのアンカーボルト孔を拡大し、寸法調整をやり易い大きさです。

ベースプレートの特徴

ベースプレートに高強度鋼材(HBL®385)を採用※強度が向上

高強度鋼材を採用することで、ベースプレートの強度が向上したため、強度が 385N/mm² 以下の柱材まで対応できるようになりました。

ベースプレートの鋼材は、JFE スチールの材料認定鋼材（建築構造用 550N/mm² TMCP 鋼材 HBL®385B）で、高い品質が保証されています。さらに超音波検査を追加実施し、信頼性を高めております。

建築構造用550N/mm² TMCP鋼材 HBL®385B

種類の記号	引張試験						衝撃試験	
	降伏点または耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸 び			降伏比 (%)	試験温度 (℃)	シャルピー吸収エネルギー (J)
			厚さ (mm)	試験片	%			
HBL®385B	385~505	550~670	t≤50 40<t	5号 4号	26≤ 20≤	≤80	0	70≤

種類の記号	化学成分 (%)							
	厚さ (mm)	C	Si	Mn	P	S	その他	
							炭素当量	溶接割れ感受性組成
HBL®385B	19≤t≤50 50<t≤100	≤0.20	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	≤0.40 ≤0.42	≤0.26 ≤0.27

1. 必要に応じて上記以外の合金元素を添加することができる。
2. シャルピー吸収エネルギーは3個の試験片の平均値とする。
3. 炭素当量Ceq (%) = C + Mn/6 + Si/24 + Ni/40 + Cr/5 + Mo/4 + V/14
4. 溶接割れ感受性組成P_{CM} (%) = C + Si/30 + Mn/20 + Cu/20 + Ni/60 + Cr/20 + Mo/15 + V/10 + 5B 受渡当事者間の協定によって、溶接割れ感受性組成を炭素当量の代わりに適用することができる。
5. HBL®385の板厚38mm未満の引張試験片はJIS 1A号を用いることができる。この場合の伸びは15%以上とする。

柱材との溶接条件は、原則として「柱材として定められている溶接条件」に準ずるものとする。

製品構成

※Bタイプ:特に圧縮力が大きい場合用

型式名		柱サイズ (角形鋼管柱:□150～□1000、円形鋼管柱:190.7Φ～914.4Φ)																		
		150	175	200	250	300	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000
角形	PS-150～	アンカーボルト4本タイプ																		
	PK-350～	アンカーボルト8本タイプ・アンカーボルト8本Bタイプ*											アンカーボルト12本タイプ							
円形	PC-200～	アンカーボルト4本タイプ																		
	PM-400～	アンカーボルト8本タイプ																		

ベースプレートとアンカーボルトの一体化を実現

ベースプレートとアンカーボルトの空隙にシール材を注入することで、ベースプレートとアンカーボルトが一体化しました。

一体化したことにより、せん断力をアンカーボルトに負担させる場合に、耐力を低減することなく利用できます。

座金の溶接は必要ありません。

大きなせん断力にも対応できるようになりました。

ベースプレートとアンカーボルトの空隙にシール材を注入することで
ベースプレートとアンカーボルトの
一体化に成功



NC ベース工法の概要

国土交通大臣認定

ベースプレート	HBL®385 鋼板※ 国住指第 1211 号 MSTL-0131、国住指第 1210 号 MSTL-0130、国住参第 1449 号 MSTL-0576
	標準形状およびプロジェクト対応形状 (日本鑄造がプロジェクトごとに設計・製造するもの)
アンカーボルト	NAB700 降伏比：0.7 以下 国住指第 241 号 MSTL-0003、国住指第 3410 号 MBLT-0104

※ JFE スチール製品：鋼板製ベースプレートと柱材との溶接条件は、原則として「柱材として定められている溶接条件」に準ずるものとする。

ベターリビング評価

CBL 評定 SS007-14、SS005-18※1

NC ベース	ベースプレート	アンカーボルト	構造形式		第 1 層の Ds 値
			鉄骨造	CFT 構造	
標準品	標準形状：標準型	下ナット方式※2	○	○	0.05 割増不要 保有水平耐力は必要保有 水平耐力の 1.1 倍以上
	標準形状：注入孔型		—	○	
プロジェクト 対応品	標準形状	下ナットなし	○	○	0.05 割増し
	プロジェクト対応形状	下ナット方式※2	○	○	標準品に同じ
		下ナットなし	○	○	0.05 割増し

※1 注入金物の認定番号

※2 ベースプレートの上下にナットをつける方式

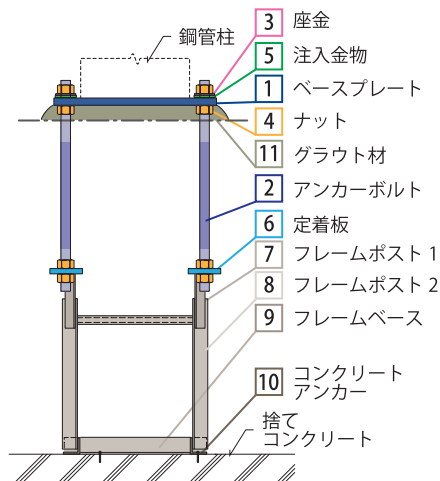
基本構成

番号 ※1	部品名	数量			材質 [規格]
		4 本タイプ	8 本タイプ	12 本タイプ	
1	ベースプレート	1	1	1	HBL®385 鋼板 [F=385 N/mm ²]
2	アンカーボルト	4	8	12	NAB700 [F=490 N/mm ²]
3	座金	4	8	12	硬さ 200HV [JIS B 1256]
4	ナット	16	32	48	強度区分 6 [JIS B 1181]
5	注入金物	4	8	12	硬さ 200HV
6	定着板	4	4	8	SS400 [JIS G 3101]
7	フレームポスト 1	4	4	4	鋼製
8	フレームポスト 2	4	4	4	鋼製
9	フレームベース	1	1	1	鋼製
10	コンクリートアンカー	4	4	4	
11	充填用グラウト材	1	1	1	無収縮グラウト
12	テンプレート ※2	1	1	1	鋼製
13	注入用シール材 ※3	1	1	1	無機系注入材

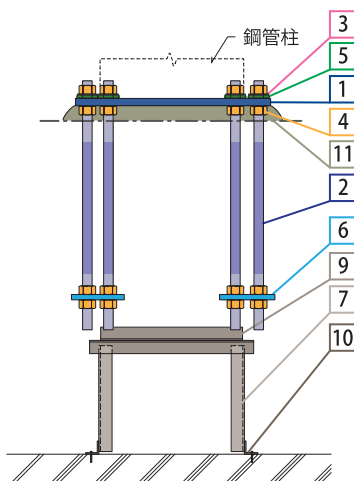
※1 「番号」はイラストの番号に対応しています

※2 コンクリート打設完了までアンカーボルト頂部に取付

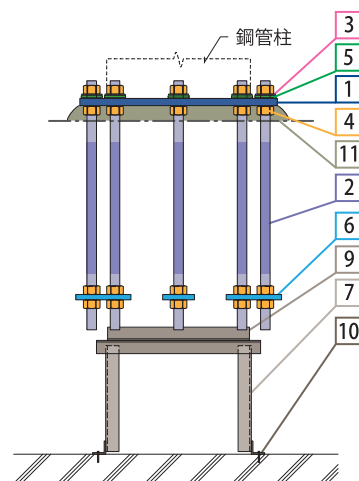
※3 ベースプレートとアンカーボルトの隙間に注入するシール材



アンカーボルト：4 本タイプ



アンカーボルト：8 本タイプ



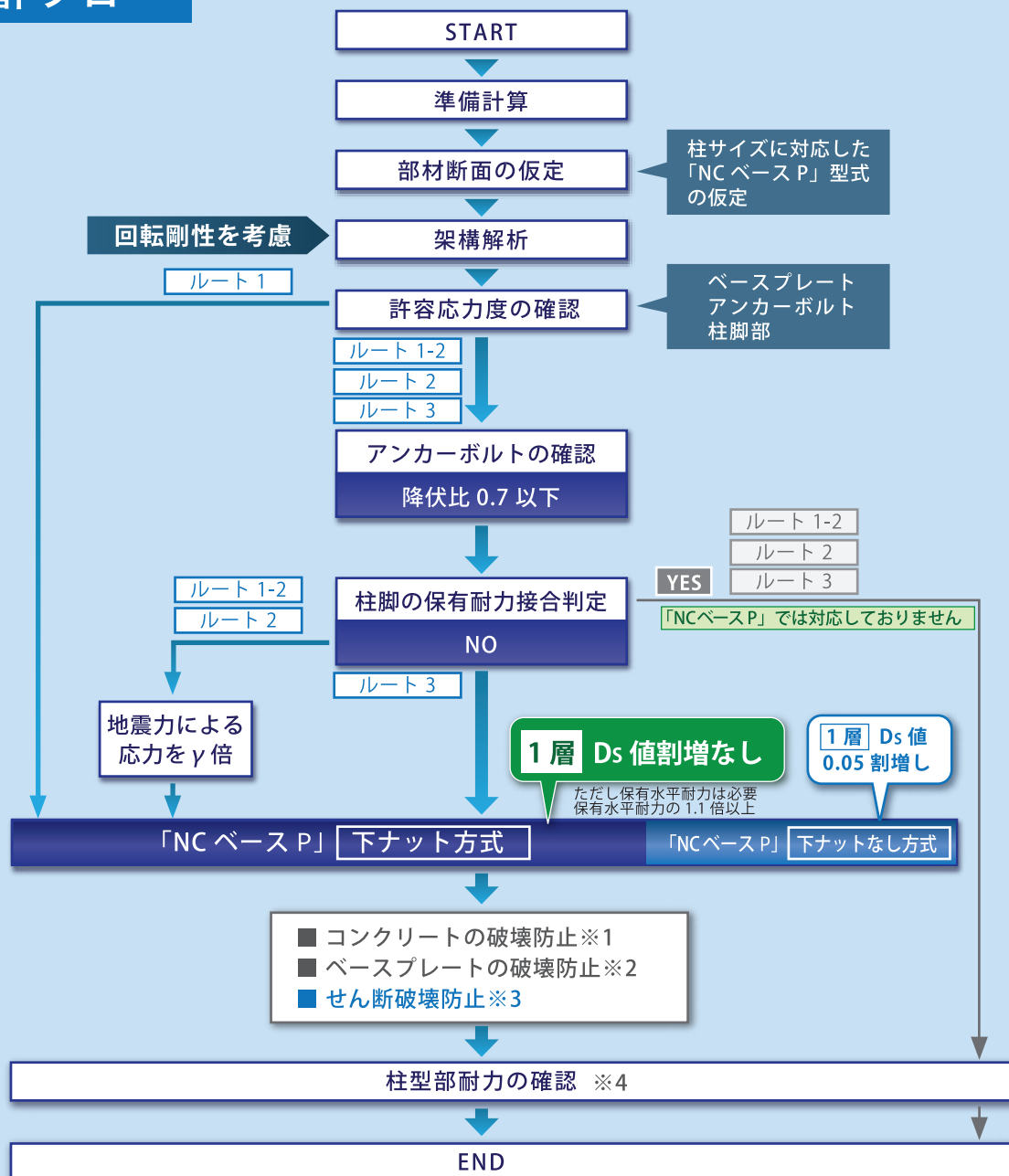
アンカーボルト：12 本タイプ

NC ベース工法を適用した設計

NC ベース柱脚工法 (Pシリーズ) の設計に際しては下記資料により実施してください

- NCベース P カタログ
- NCベース工法 (Pシリーズ) 設計ハンドブック
- NCベース工法 (Pシリーズ) 設計・施工標準図
- NCベース工法 (Pシリーズ) 施工要領書

設計フロー



- ※1：設計ハンドブックの RC 柱型寸法に従う場合は不要です。
 ※2：評定取得時に検討済のため不要です。
 ※3：汎用構造計算プログラム（下記参照）又は「NCベースP柱脚検定プログラム」で確認して下さい。
 ※4：・「鉄筋コンクリート構造計算基準・同解説（2010）」（日本建築学会）により設計して下さい。
 ・「RC 基礎柱型の詳細設計例」（NC ベース P 設計ハンドブック）を参考にして頂くことも可能です。
 ・「NC ベース P 柱脚検定プログラム」をご利用頂くことも可能です。

汎用構造計算プログラム [SS7、BUS6、BUILD. 一貫 V、TIS BRAIN- II、SEIN La CREA、Ace 許容（8本・12本アンカー）] では「NC ベース P」のデータがすでに組み込まれています。

※SS3、Ace 許容（4本アンカー）では「NC ベース EX II」のデータが組み込まれています。下記互換性をご活用ください。

組み込まれている旧製品 [NC ベース EX II] と本製品 [NC ベース P] は互換性があります。[EX II] で設計されたデータを「柱脚検定プログラム」に入力すると [P] に変換できます。詳細はお問合せ下さい。

部材断面の仮定

柱脚部に用いるベースプレートとアンカーボルトの組み合わせを仮定します

鋼管柱サイズ、強度に対応した NC ベースの型式を仮定した対応表：「型式仮定表」を用意しております。NCベース型式選定における目安としてご活用ください。

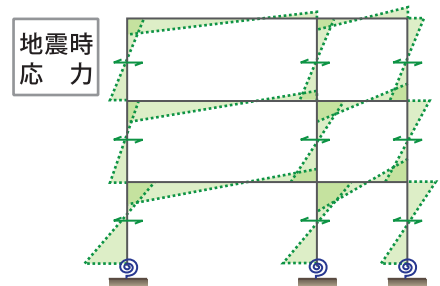
「型式仮定表」の使い方

- ・強度、剛性がより必要な場合は型式を上げてください。
- ・想定より小さい型式での設計が可能な場合もあります。小さい型式もご確認ください。

架構解析

柱脚部（柱脚ベースプレート下端位置）の回転剛性を考慮した架構解析を行います。

柱脚部の設計応力を求めます。



許容応力度の確認

応力の確認

架構解析で得られた柱脚部の設計応力が、「NC ベース P」の耐力以下にあることを確認してください。

一次設計

柱脚部の存在応力 $\leq$ 短期許容耐力

⇒ 柱脚部の存在応力が、柱の短期許容耐力と NC ベース P の短期許容耐力より小さいことを確認

二次設計

[ルート 2]

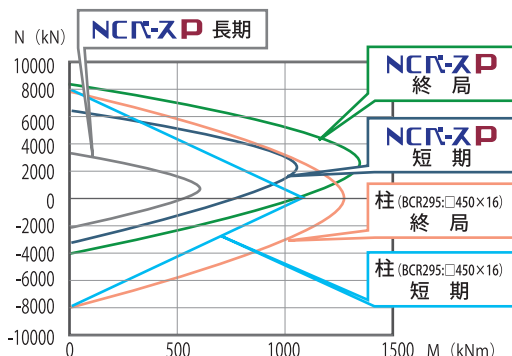
一次設計の γ 倍の地震時応力 $\leq$ 終局耐力

[ルート 3]

第 1 層柱脚部の終局耐力 $\leq$ 第 1 層柱脚部の終局耐力

(柱脚部の終局耐力と柱の終局耐力の内側包絡線)

⇒ 柱脚部の存在応力が、柱の終局耐力と NC ベース P の終局耐力より小さいことを確認

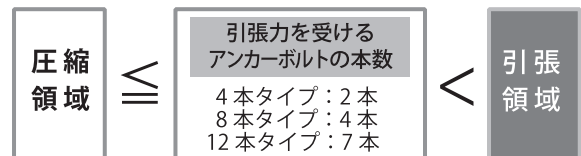


コンクリート柱型の確認

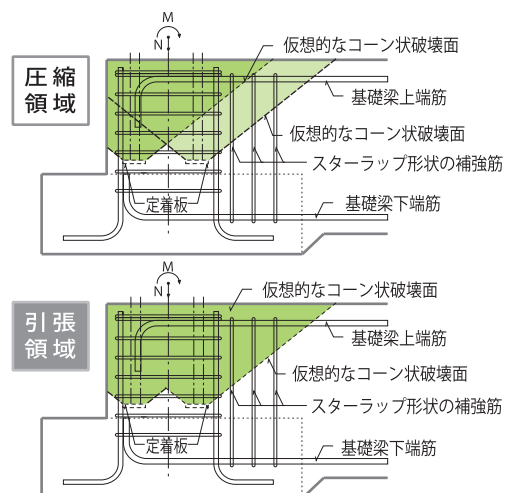
アンカーボルトの定着

基礎立上げ筋および基礎梁のスターラップ形状の補強筋などにより定着します。

圧縮・引張領域



モーメントと軸力の関係式で決まります



コンクリート

普通コンクリートとし、 $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$ 以上

詳細設計例をご用意しております

柱型寸法、立上げ筋、スターラップ形状の補強筋等の変更も可能です

← 設計にご活用ください

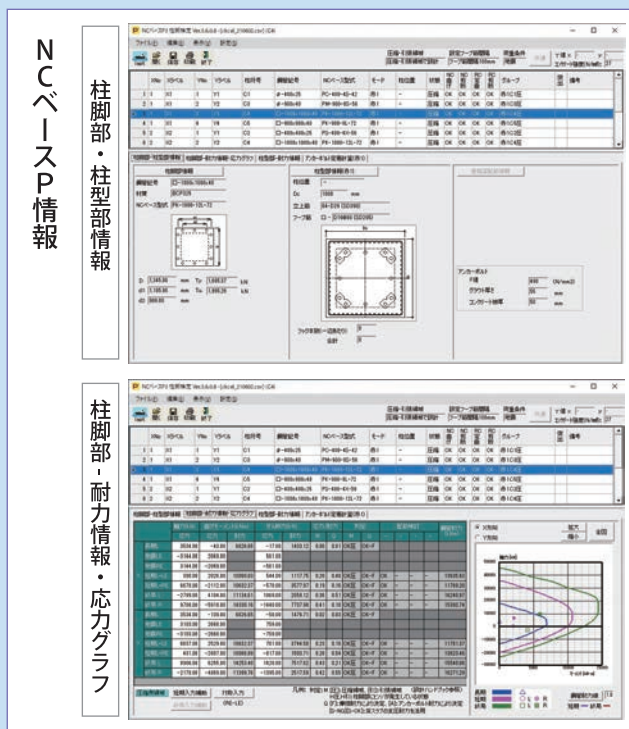
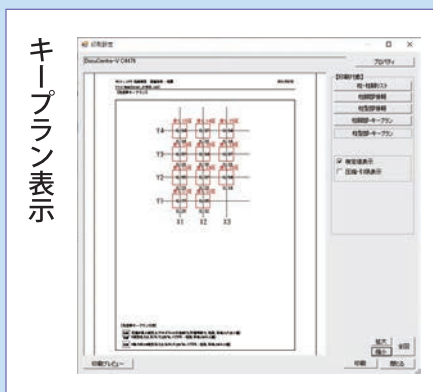
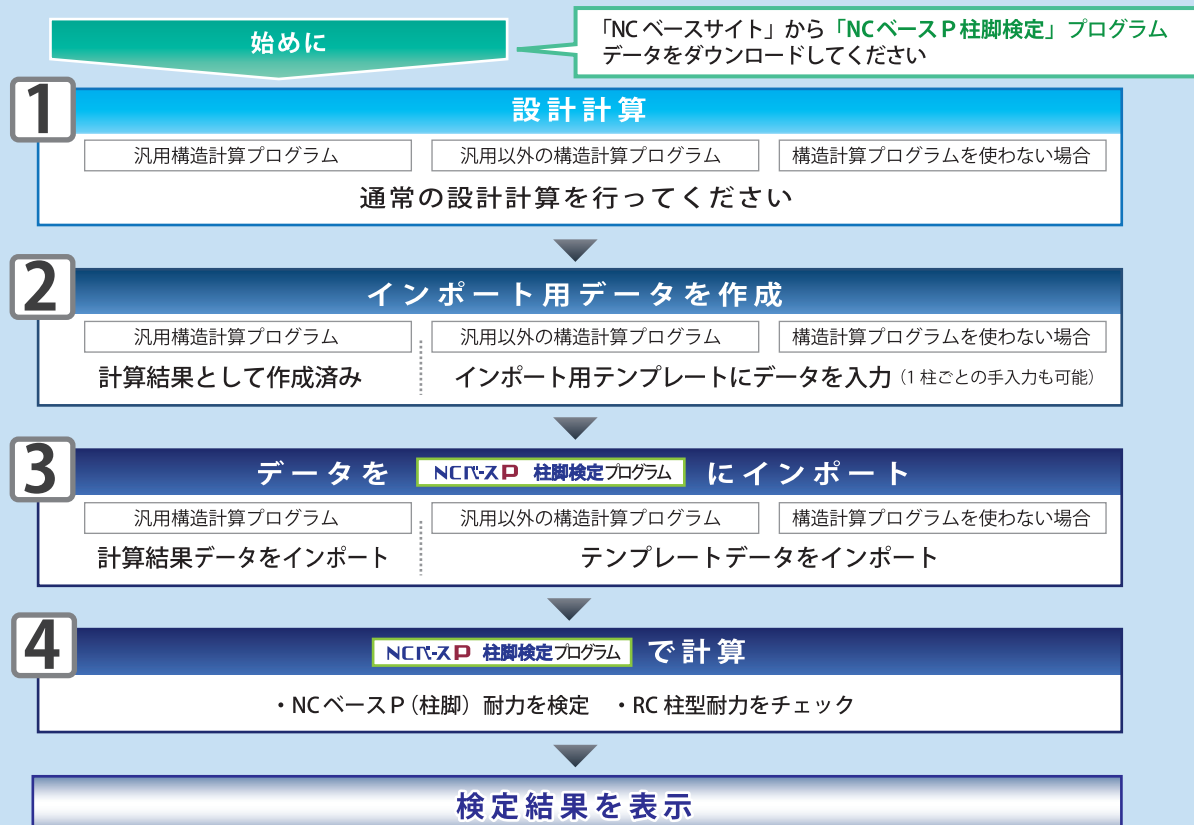
RC の柱としての設計も可能です (→P7 参照)

「NC ベース P 柱脚検定」プログラム

各種プログラムで算出されたデータを元に「NC ベース P」の耐力検定および RC 基礎柱型部の耐力のチェックを行い、「NC ベース P」の型式選定をサポートするプログラムです。

汎用の構造計算ソフトは「NC ベース P」情報が組み込まれているため、連携してご利用いただけます。
汎用の構造計算ソフトを利用しない場合も構造計算結果をプログラムに入力することでご利用いただけます。

「NCベース P 柱脚検定」を使った設計フロー



設計サポート

日本 Casting では「NC ベース P」を使った設計の技術サポートをしています。電話や E メールでのお問い合わせのほかに、設計を支援する資料やデータを用意しています。

1 カタログ・ハンドブック

カタログ 「NC ベース P」

NC ベースの
情報満載です



設計 ハンドブック NC ベース工法 (P シリーズ)

設計に必要な情報
が一覧できます



施工要領書 NC ベース工法 (P シリーズ)

施工のことが
すべて判ります



2 設計支援プログラム

耐力検定プログラム

NC ベース P 柱脚検定



汎用構造計算プログラム等の計算結果を
「NC ベース P 柱脚検定」にインポート
することで、NC ベース P および RC 基
礎柱型部の耐力検定 / 設計ができます

柱脚検定インポート用 プログラム

「NC ベース P」の設計データを搭載し
ていないソフトや計算ソフトを使わ
ない場合の「NC ベース P 柱脚検定」用
データを作成します

SS7、BUS5、BUILD、一貫 IV +、TIS BRAIN-II、SEIN La CREA、ACE- 許容では「NC ベース P」のデータがすでに組み込まれています

3 設計支援データ

RC 基礎柱型部設計例

「NC ベース P」のアンカーボルトを
RC 基礎柱型部へ定着するために必要
な立ち上げ筋、基礎梁スターラップ
形状の補強筋等の設計例です

CAD データ

NC ベース P

- ・設計施工標準図
- ・「RC 基礎柱型」配筋図
- ・「柱型及び地中梁」配筋詳細図例
- ・BIM データ（製品 3DCAD データ）

型式仮定表

鋼管柱サイズ、強度に対応した
「NC ベース P」の型式選択時の目安と
して仮定した対応表です

NC ベース P の「カタログ」「設計ハンド
ブック」にも掲載されています。

※「NC ベース P」の耐力デジタル値の CSV データも用意しています



お問合せ

「NC ベース P」を使った設計に関するお問合せは、
電話・FAX やホームページでも受付ております。

電話・FAX からのお問合せ

TEL.044(322)3765 FAX.044(355)8543

ホームページからのお問合せ

www.nipponchuzo.co.jp/nckp/support/inquiry.html

↑「NC ベース P」サイトお問合せフォームより



ダウンロード

上記すべてのデータが「NC ベース P」のホーム
ページからダウンロードできます。

ホームページへのアクセスは

NC ベース

検索

「NC ベース」
で検索してください

柱脚検定情報 URL:

www.nipponchuzo.co.jp/nckp/support/information.html

鋼板製

角形鋼管用

アンカーボルト
4本タイプ

鋼板製

[対応サイズ□150～□400]

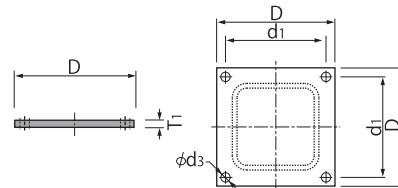
□150×150～400×400

納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

NC ベース型式表示例

PS-150-4C-24

アンカーボルト径
ベースプレートのタイプ
アンカーボルトの本数
鋼管径
角形鋼管用



ベースプレートの標準仕様

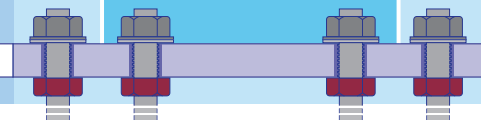
対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)				標準質量 (kg)	
				D	d1	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
□150	PS-150-4C-24	12	14.4	276	216	28	29	17	42
□175	PS-175-4C-24	12	17.9	300	240	28	29	20	43
□200	PS-200-4C-24	12	22.7	326	266	28	29	23	44
	PS-200-4S-27		28.9	340	270	32	32	29	48
	PS-200-4M-30		33.5	344	274	36	38	33	54
	PS-200-4L-36		40.0	358	288	40	40	37	60
□250	PS-250-4C-24	16	35.9	386	316	28	29	33	47
	PS-250-4S-27		45.2	390	320	32	32	38	51
	PS-250-4M-30		50.8	394	324	36	38	44	57
	PS-250-4L-36		62.8	415	330	40	45	54	73
□300	PS-300-4S-27	22	56.4	440	370	32	32	49	53
	PS-300-4M-30		82.7	444	374	36	38	56	59
	PS-300-4L-36		105	500	390	40	45	79	76
	PS-300-4L-42		125	500	390	45	53	88	101
□350	PS-350-4C-30	25	90.3	494	424	36	38	69	61
	PS-350-4S-36		114	515	430	40	45	83	78
	PS-350-4M-42		127	540	440	45	53	103	104
	PS-350-4L-48		167	565	450	55	61	138	133
□400	PS-400-4C-30	32	124	546	476	36	38	84	65
	PS-400-4S-36		136	567	482	45	45	114	80
	PS-400-4M-42		170	592	492	50	53	138	107
	PS-400-4L-48		201	617	502	55	61	164	136
	PS-400-4X-56		245	649	514	65	70	215	186

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		
サイズ	板厚	235 N/mm ²	295N/mm ²	325N/mm ²
□150	6	PS-150-4C-24	PS-150-4C-24	PS-150-4C-24
	9			
	12			
□175	6	PS-175-4C-24	PS-175-4C-24	PS-175-4C-24
	9			
	12			
□200	6	PS-200-4C-24	PS-200-4C-24	PS-200-4C-24
	8			
	9			
	12			
□250	6	PS-250-4C-24	PS-250-4C-24	PS-250-4C-24
	8			
	9			
	12			
	14	—	—	—
	16	PS-250-4C-24	PS-250-4S-27	PS-250-4S-27
	16	PS-250-4C-24	PS-250-4S-27	PS-250-4S-27
□300	6	PS-300-4S-27	PS-300-4S-27	PS-300-4S-27
	8	—		
	9	PS-300-4S-27		
	12	PS-300-4S-27		
	14	—	PS-300-4M-30	—
	16	PS-300-4S-27		
	19	PS-300-4M-30		
	22	PS-300-4M-30		

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		
サイズ	板厚	235 N/mm ²	295N/mm ²	325N/mm ²
□350	9	PS-350-4C-30	PS-350-4C-30	PS-350-4C-30
	12			
	14	—	—	—
	16	PS-350-4C-30	PS-350-4S-36	PS-350-4S-36
	19	PS-350-4S-36		
	22	PS-350-4M-42	PS-350-4M-42	PS-350-4M-42
□400	25	PS-350-4M-42	PS-350-4M-42	PS-350-4M-42
	9	PS-400-4C-30	PS-400-4C-30	PS-400-4C-30
	12			
	14	—	—	—
	16	PS-400-4C-30	PS-400-4S-36	PS-400-4S-36
	19	PS-400-4S-36	PS-400-4M-42	PS-400-4M-42
	22	PS-400-4S-36	PS-400-4M-42	PS-400-4M-42
	25	PS-400-4M-42	PS-400-4L-48	PS-400-4L-48
	28	PS-400-4L-48	—	
	32	PS-400-4L-48	—	—

(注1)「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。



鋼板製

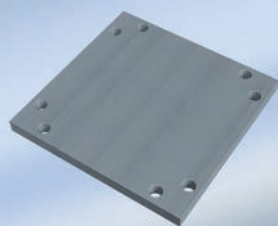
角形鋼管用

アンカーボルト
8本タイプ

鋼板製
[対応サイズ□350～□900]

□350×350～550×550

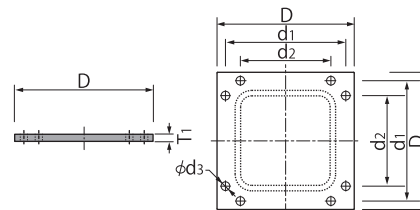
納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。



NC ベース型式表示例

PK-350-8S-30

アンカーボルト径
ベースプレートのタイプ
アンカーボルトの本数
鋼管径
角形鋼管用



ベースプレートの標準仕様

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
□350	PK-350-8S-30	25	107	522	452	318	40	38	86	94
	PK-350-8M-36		170	574	474	296	45	45	117	133
	PK-350-8M-42		200	574	474	296	50	53	129	186
□400	PK-400-8S-30	32	145	574	504	370	40	38	104	97
	PK-400-8M-36		253	599	514	360	50	45	141	134
	PK-400-8L-42		289	626	526	348	55	53	169	189
□450	PK-450-8C-30	36	263	624	554	420	40	38	122	99
	PK-450-8S-36		288	649	564	410	50	45	165	136
	PK-450-8M-42		355	676	576	398	55	53	197	192
	PK-450-8L-48		414	715	600	386	60	61	241	262
□500	PK-500-8C-30	40	266	699	614	460	40	38	153	89
	PK-500-8C-36		374	699	614	460	50	45	192	124
	PK-500-8S-42		450	726	626	448	55	53	228	178
	PK-500-8M-48		497	765	650	436	60	61	276	246
□550	PK-500-8X-56	40	571	800	663	424	70	70	352	358
	PK-550-8C-36		382	749	664	510	50	45	220	126
	PK-550-8S-42		478	776	676	498	55	53	260	180
	PK-550-8M-48		610	815	700	486	60	61	313	248
	PK-550-8X-56		645	850	713	474	70	70	397	361
	PK-550-8WX-64		736	875	723	464	75	79	451	522

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度				
サイズ	板厚	235 N/mm ²	295 N/mm ²	325 N/mm ²	365 N/mm ²	385 N/mm ²
□350	9	PK-350-8S-30	PK-350-8S-30	PK-350-8S-30	PK-350-8S-30	—
	12				—	
	14				—	
	16				PK-350-8S-30	
	19				PK-350-8M-36	
	22				—	
□400	9	PK-400-8S-30	PK-400-8S-30	PK-400-8S-30	PK-400-8S-30	—
	12	—		—	—	
	14	—		—	—	
	16	—		PK-400-8S-30	PK-400-8S-30	
	19	—		PK-400-8S-30	PK-400-8M-36	
	22	PK-400-8S-30		—	PK-400-8L-42	
	25	—		PK-400-8M-36	—	
	28	—		—	—	
□450	32	PK-400-8M-36		PK-400-8L-42	—	*PK-400-8L-42
	9	PK-450-8C-30	PK-450-8C-30	PK-450-8C-30	—	—
	12	—		—	PK-450-8C-30	
	14	—		—	—	
	16	—		—	PK-450-8C-30	
	19	—		PK-450-8C-30	PK-450-8S-36	
	22	PK-450-8C-30		—	PK-450-8M-42	
	25	—		PK-450-8S-36	—	
	28	—		—	—	
	32	PK-450-8S-36		PK-450-8M-42	—	
	32	—		—	—	
□500	12	PK-500-8C-30	PK-500-8C-30	PK-500-8C-30	PK-500-8C-30	—
	14				—	
	16				—	
	19				PK-500-8S-42	
	22				PK-500-8C-36	
	25				—	
	28				PK-500-8S-42	
	32				—	
	36				PK-500-8M-48	
	40				PK-500-8X-56	
	12				—	
	16				—	
□550	19	PK-550-8C-36	PK-550-8C-36	PK-550-8C-36	PK-550-8C-36	—
	22				PK-550-8S-42	
	25				PK-550-8M-48	
	28				—	
	32				PK-550-8S-42	
	36				—	
	40				PK-550-8M-48	
	40				PK-550-8X-56	
	40				—	
	40				—	
	40				—	
	40				—	

(注1) 「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。

(注2) *印付は、対応可能ですが、ベース耐力が不足することが多いです。

角形鋼管用

アンカーボルト
8本タイプ

鋼板製
[対応サイズ□350~□900]

□600×600~900×900

ベースプレートの標準仕様

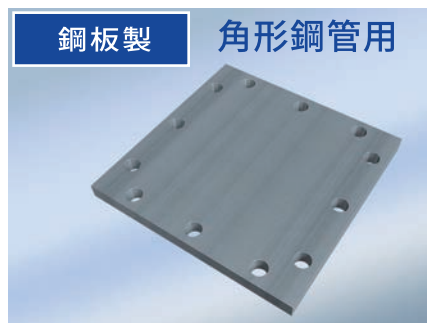
納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
□600	PK-600-8S-42	40	579	828	728	550	55	53	296	182
	PK-600-8M-48		696	867	752	538	60	61	354	250
	PK-600-8L-56		815	900	765	526	70	70	445	363
	PK-600-8X-64		1040	925	775	516	75	79	504	512
□650	PK-650-8S-42	40	583	917	802	588	55	53	363	187
	PK-650-8S-48		851	917	802	588	60	61	396	252
	PK-650-8L-56		934	950	815	576	70	70	496	365
	PK-650-8X-64		1060	980	825	566	75	79	565	514
	PK-650-8WX-72		1200	1000	835	556	85	87	667	667
□700	PK-700-8S-42	40	626	967	852	638	55	53	404	190
	PK-700-8S-48		856	967	852	638	60	61	440	254
	PK-700-8L-56		1080	1000	865	626	70	70	550	367
	PK-700-8X-64		1230	1030	875	616	75	79	625	516
	PK-700-8WX-72		1380	1050	885	606	85	87	736	702
□750	PK-750-8S-48	40	862	1050	915	676	60	61	519	258
	PK-750-8S-56		1170	1050	915	676	70	70	606	369
	PK-750-8M-64		1380	1075	925	666	75	79	680	518
	PK-750-8L-72		1570	1095	935	656	85	87	800	698
□800	PK-800-8S-48	40	957	1100	965	726	60	61	570	260
	PK-800-8S-56		1290	1100	965	726	70	70	665	371
	PK-800-8M-64		1400	1125	975	716	75	79	745	520
	PK-800-8L-72		1590	1145	985	706	85	87	875	700
□850	PK-850-8C-48	40	1130	1117	1002	788	60	61	588	261
	PK-850-8S-56		1330	1150	1015	776	70	70	727	374
	PK-850-8M-64		1660	1175	1025	766	75	79	813	523
	PK-850-8L-72		1860	1195	1035	756	85	87	953	704
□900	PK-900-8C-48	40	1320	1167	1052	838	60	61	641	264
	PK-900-8S-56		1560	1200	1065	826	70	70	791	375
	PK-900-8M-64		1810	1225	1075	816	75	79	883	525
	PK-900-8L-72		2040	1245	1085	806	85	87	1034	706

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		
サイズ	板厚	235 N/mm ²	325N/mm ²	385 N/mm ²
□600	12	PK-600-8S-42	PK-600-8S-42	—
	16			PK-600-8S-42
	19			PK-600-8M-48
	22			PK-600-8L-56
	25		PK-600-8M-48	PK-600-8X-64
	28			—
	32			—
	36		PK-600-8L-56	—
	40	PK-600-8M-48	PK-600-8L-56	—
□650	12	PK-650-8S-42	PK-650-8S-42	—
	16			PK-650-8S-48
	19			PK-650-8L-56
	22			PK-650-8X-64
	25		PK-650-8S-48	—
	28			—
	32			—
	36		PK-650-8L-56	—
	40	PK-650-8S-48	PK-650-8L-56	PK-650-8WX-72
□700	12	PK-700-8S-42	PK-700-8S-42	—
	16			PK-700-8S-48
	19			PK-700-8L-56
	22			PK-700-8X-64
	25		PK-700-8S-48	PK-700-8WX-72
	28			—
	32			—
	36		PK-700-8L-56	—
	40	PK-700-8S-48	PK-700-8L-56	PK-700-8WX-72
□750	12	PK-750-8S-48	PK-750-8S-48	—
	16			PK-750-8S-48
	19			PK-750-8L-56
	22			PK-750-8M-64
	25		PK-750-8S-56	PK-750-8L-72
	28			—
	32			—
	36		PK-750-8M-64	—
	40	PK-750-8S-56	PK-750-8M-64	PK-750-8L-72
□800	12	PK-800-8S-48	PK-800-8S-48	—
	16			PK-800-8S-48
	19			PK-800-8L-56
	22			PK-800-8M-64
	25		PK-800-8S-56	PK-800-8L-72
	28			—
	32			—
	36		PK-800-8M-64	—
	40	PK-800-8S-56	PK-800-8M-64	PK-800-8L-72
□850	12	PK-850-8C-48	PK-850-8C-48	—
	16			PK-850-8L-56
	19			PK-850-8M-64
	22			—
	25		PK-850-8S-56	—
	28			—
	32			—
	36		PK-850-8M-64	—
	40	PK-850-8S-56	PK-850-8M-64	PK-850-8L-72
□900	12	PK-900-8C-48	PK-900-8C-48	—
	16			PK-900-8S-56
	19			PK-900-8M-64
	22			PK-900-8L-72
	25		PK-900-8S-56	—
	28			—
	32			—
	36		PK-900-8M-64	—
	40	PK-900-8S-56	PK-900-8M-64	PK-900-8L-72

(注1)「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。



鋼板製

角形鋼管用

アンカーボルト
12 本タイプ

鋼板製
[対応サイズ□700~□1000]

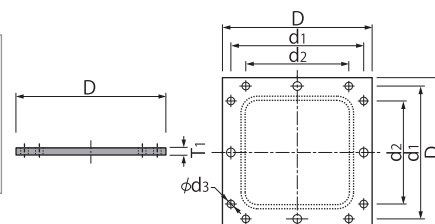
□700×700~900×900

納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

NC ベース型式表示例

PK-700-12S-42

アンカーボルト径
ベースプレートのタイプ
アンカーボルトの本数
鋼管径
角形鋼管用



ベースプレートの標準仕様

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
□700	PK-700-12S-42	40	873	967	852	638	55	53	404	269
	PK-700-12S-48		1190	967	852	638	60	61	440	368
	PK-700-12L-56		1310	1000	865	626	70	70	550	537
	PK-700-12X-64		1510	1030	875	616	75	79	625	759
□750	PK-750-12S-48	40	1380	1050	915	676	60	61	519	373
	PK-750-12S-56		1570	1050	915	676	70	70	606	540
	PK-750-12M-64		1790	1075	925	666	75	79	680	762
	PK-750-12L-72		2020	1095	935	656	85	87	800	1031
□800	PK-800-12S-48	40	1470	1100	965	726	60	61	570	375
	PK-800-12S-56		1710	1100	965	726	70	70	665	542
	PK-800-12M-64		1880	1125	975	716	75	79	745	763
	PK-800-12L-72		2230	1145	985	706	85	87	875	1033
□850	PK-850-12C-48	40	1610	1117	1002	788	60	61	588	374
	PK-850-12S-56		1730	1150	1015	776	70	70	727	544
	PK-850-12M-64		1920	1175	1025	766	75	79	813	765
	PK-850-12L-72		2310	1195	1035	756	85	87	953	1036
□900	PK-900-12C-48	40	1700	1167	1052	838	60	61	641	376
	PK-900-12S-56		1950	1200	1065	826	70	70	791	546
	PK-900-12M-64		2160	1225	1075	816	75	79	883	768
	PK-900-12L-72		2380	1245	1085	806	85	87	1034	1037

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		
サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²	385 N/mm ²
□700	12	PK-700-12S-42	PK-700-12S-42	—
	16			—
	19			—
	22			—
	25			—
	28			—
	32			—
	36			—
	38			—
	40			—
□750	12	PK-750-12S-48	PK-750-12S-48	—
	16			—
	19			—
	22			—
	25			—
	28			—
	32			—
	36			—
	38			—
	40			—
□800	12	PK-800-12S-48	PK-800-12S-48	—
	16			—
	19			—
	22			—
	25			—
	28			—
	32			—
	36			—
	38			—
	40			—
□850	12	PK-850-12C-48	PK-850-12C-48	—
	16			—
	19			—
	22			—
	25			—
	28			—
	32			—
	36			—
	38			—
	40			—
□900	12	PK-900-12C-48	PK-900-12C-48	—
	16			—
	19			—
	22			—
	25			—
	28			—
	32			—
	36			—
	38			—
	40			—
□900	12	PK-900-12S-56	PK-900-12S-56	—
	16			—
	19			—
	22			—
	25			—
	28			—
	32			—
	36			—
	38			—
	40			—

(注1) 「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。

角形鋼管用

アンカーボルト
12 本 タイプ

鋼板製
[対応サイズ□700~□1000]

□950×950~1000×1000

ベースプレートの標準仕様

納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
□950	PK-950-12S-48	40	1790	1250	1115	876	60	61	736	381
	PK-950-12S-56		2240	1250	1115	876	70	70	859	548
	PK-950-12M-64		2720	1275	1125	866	75	79	957	770
	PK-950-12L-72		3080	1295	1135	856	85	87	1119	1040
□1000	PK-1000-12S-48	40	2000	1300	1165	926	60	61	796	383
	PK-1000-12S-56		2660	1300	1165	926	70	70	929	550
	PK-1000-12M-64		2790	1325	1175	916	75	79	1034	772
	PK-1000-12L-72		3180	1345	1185	906	85	87	1207	1042

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		
サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²	385 N/mm ²
□950	16	PK-950-12S-48	PK-950-12S-48	—
	19			PK-950-12C-48
	22			
	25			PK-950-12S-56
	28			
	32		PK-950-12S-56	PK-950-12M-64
	36	PK-950-12L-72		
	38	PK-950-12S-56	PK-950-12M-64	—
40	PK-950-12L-72			

角形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		
サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²	385 N/mm ²
□1000	16	PK-1000-12S-48	PK-1000-12S-48	—
	19			PK-1000-12S-48
	22			
	25			PK-1000-12S-56
	28			
	32		PK-1000-12S-56	PK-1000-12M-64
	36	PK-1000-12L-72		
	38	PK-1000-12S-56	PK-1000-12M-64	—
40	PK-1000-12L-72			

(注1)「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。

角形鋼管用

特に大きい圧縮力への対応用
B タイプ

鋼板製
[対応サイズ□350~□900]

□350×350~900×900

納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

NC ベース型式表示例
PK-350-8B-42

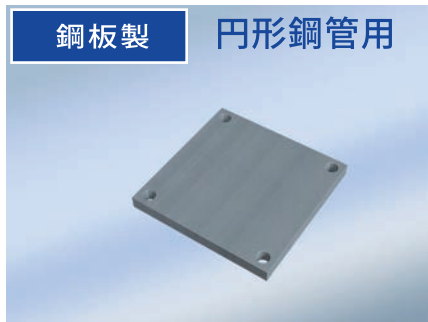
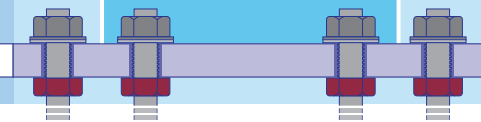
アンカーボルト径
ベースプレートのタイプ
アンカーボルトの本数
鋼管径
角形鋼管用

圧縮応力が特に大きい場合(CFT等)に有効な型式として
B タイプを用意しました。

特に大きい圧縮力対応の必要がない場合、全てのNCベースはCFTに適用できます。

ベースプレートの標準仕様

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性※ ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
□350	PK-350-8B-42	25	184	640	500	330	55	53	177	184
□400	PK-400-8B-42	32	304	710	550	380	60	53	237	187
□450	PK-450-8B-48	36	438	760	630	430	65	61	295	269
□500	PK-500-8B-56	40	620	885	710	480	75	70	461	382
□550	PK-550-8B-56	40	751	935	760	530	75	70	515	386
□600	PK-600-8B-64	40	1020	1040	830	570	85	79	722	494
□650	PK-650-8B-64	40	1160	1090	890	630	85	79	793	497
□700	PK-700-8B-64	40	1360	1140	960	700	85	79	867	500
□750	PK-750-8B-64	40	1403	1190	990	730	85	79	945	553
□800	PK-800-8B-64	40	1576	1250	1050	790	85	79	1043	555
□850	PK-850-8B-64	40	1744	1300	1100	840	85	79	1128	558
□900	PK-900-8B-64	40	1913	1350	1150	890	85	79	1216	560



鋼板製

円形鋼管用

アンカーボルト
4本タイプ

鋼板製
[対応サイズΦ200～Φ400]

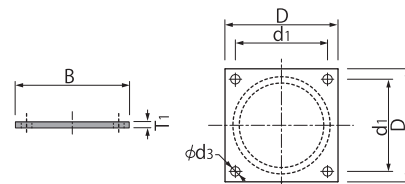
Φ200～Φ406.4

納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

NC ベース型式表示例

PC-200-4S-24

アンカーボルト径
ベースプレートのタイプ
アンカーボルトの本数
鋼管径
円形鋼管用



ベースプレートの標準仕様

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)				標準質量 (kg)	
				D	d1	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
φ200	PC-200-4S-24	8	24.8	300	240	32	29	23	43
φ250	PC-250-4S-24	12.7	32.4	350	270	28	29	27	45
φ300	PC-300-4S-24	15	47.3	394	324	32	29	39	47
	PC-300-4S-30		65.2	394	324	36	38	44	57
φ350	PC-350-4S-30	18	83.3	470	380	40	38	69	59
	PC-350-4S-36		103	470	380	45	45	78	75
φ400	PC-400-4S-36	32	131	540	440	45	45	103	78
	PC-400-4S-42		166	540	440	50	53	114	104

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

円形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		円形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度		円形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度	
サイズ	板厚	235 N/m ²	325N/m ²	サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²	サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²
φ 190.7	4.5	PC-200-4S-24	PC-200-4S-24	Φ 318.5	6	PC-300-4S-24	PC-300-4S-24	Φ 400	9	PC-400-4S-36	PC-400-4S-36
	6										
	8										
φ 216.3	6	PC-200-4S-24	PC-200-4S-24	Φ 350	9	PC-350-4S-30	PC-350-4S-30				
	8										
φ 267.4	6	PC-250-4S-24	PC-250-4S-24		12				PC-350-4S-30	PC-350-4S-30	
	8				15						PC-350-4S-36
	9										
φ 300	9	PC-300-4S-24	PC-300-4S-24	Φ 355.6	6	PC-350-4S-30	PC-350-4S-30		25	PC-400-4S-42	—
	12										
	15				8						
					9			28			
					12			32			
								Φ 406.4	9	PC-400-4S-36	PC-400-4S-36
									12		
									14		
									16		PC-400-4S-42
									19		

(注1) 「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。

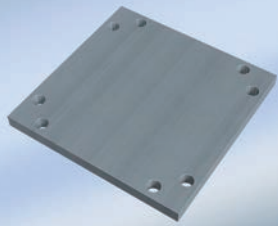
鋼板製

円形鋼管用

アンカーボルト
8本タイプ

鋼板製
[対応サイズΦ400～Φ900]

Φ400～Φ558.8

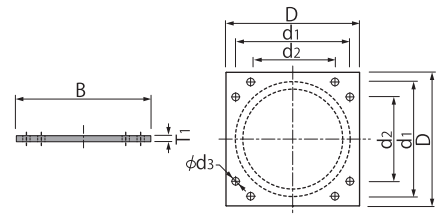


納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

NCベース型式表示例

PM-400-8S-30

アンカーボルト径
ベースプレートのタイプ
アンカーボルトの本数
鋼管径
円形鋼管用



ベースプレートの標準仕様

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
Φ400	PM-400-8S-30	32	188	567	462	308	50	38	126	96
	PM-400-8S-36		226	567	462	308	50	45	126	131
Φ450	PM-450-8C-36	36	238	565	480	326	45	45	113	132
	PM-450-8S-36		252	620	498	320	55	45	166	133
	PM-450-8S-42		391	620	498	320	55	53	166	188
Φ500	PM-500-8C-36	40	289	599	514	360	45	45	127	120
	PM-500-8S-42		420	665	550	336	55	53	191	177
	PM-500-8S-48		528	665	550	336	55	61	191	241
	PM-500-8M-56		640	710	575	336	65	70	257	355
Φ550	PM-550-8C-36	40	370	649	564	410	50	45	165	122
	PM-550-8S-42		506	715	600	386	55	53	221	179
	PM-550-8S-48		595	715	600	386	60	61	241	244
	PM-550-8M-56		694	848	613	374	80	70	452	356

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

円形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度			
サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²	355 N/mm ²	385 N/mm ²
Φ400	9	PM-400-8S-30	PM-400-8S-30	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-400-8S-30	PM-400-8S-30
	22				PM-400-8S-36
	25			PM-400-8S-36	*PM-400-8S-36
	28			PM-400-8S-36	
	32			PM-400-8S-36	
Φ406.4	9	PM-400-8S-30	PM-400-8S-30	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-400-8S-30	PM-400-8S-30
Φ450	9	PM-450-8C-36	PM-450-8C-36	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-450-8C-36	PM-450-8S-36
	22			PM-450-8S-36	PM-450-8S-42
	25			PM-450-8S-36	*PM-450-8S-42
	28			PM-450-8S-42	
	32			PM-450-8S-42	
Φ457.2	9	PM-450-8C-36	PM-450-8C-36	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-450-8C-36	PM-450-8S-36
Φ500	9	PM-500-8C-36	PM-500-8C-36	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-500-8C-36	PM-500-8S-42
	22			PM-500-8S-42	PM-500-8S-48
	25			PM-500-8S-42	
	28			PM-500-8S-42	
	32			PM-500-8S-48	PM-500-8M-56
Φ508	9	PM-500-8C-36	PM-500-8C-36	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-500-8C-36	PM-500-8S-42
Φ550	9	PM-550-8C-36	PM-550-8C-36	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-550-8C-36	PM-550-8S-42
	22			PM-550-8S-42	PM-550-8S-48
	25			PM-550-8S-42	
	28			PM-550-8S-42	
	32			PM-550-8S-48	PM-550-8M-56
Φ558.8	9	PM-550-8C-36	PM-550-8C-36	—	—
	12			—	—
	16			—	—
	19			PM-550-8C-36	PM-550-8S-42

(注1)「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。
(注2)*印付は、対応可能ですが、ベース耐力が不足することが多いです。

円形鋼管用

アンカーボルト
8本タイプ

鋼板製
[対応サイズΦ400～Φ900]

Φ600～Φ914.4

ベースプレートの標準仕様

納期に関し、設計にご採用いただく際は、事前のご連絡をお願いいたします。

対応鋼管 サイズ	NC ベース型式	最大板厚 (mm)	回転剛性 ($\times 10^3$ kNm/rad)	寸法 (mm)					標準質量 (kg)	
				D	d1	d2	T1	d3	ベースプレート	アンカーボルト部材
Φ600	PM-600-8C-36	40	427	699	614	460	50	45	192	124
	PM-600-8S-42		548	765	650	436	60	53	276	181
	PM-600-8S-48		662	765	650	436	60	61	276	246
	PM-600-8M-64		745	823	673	414	75	79	399	508
Φ650	PM-650-8S-42	40	551	815	700	486	60	53	313	183
	PM-650-8S-48		720	815	700	486	65	61	339	248
	PM-650-8M-64		813	913	723	464	80	79	523	510
Φ700	PM-700-8S-42	40	654	867	752	538	60	53	354	185
	PM-700-8S-48		756	867	752	538	65	61	384	250
	PM-700-8M-64		898	1040	739	480	95	79	807	510
Φ750	PM-750-8S-48	40	875	920	765	526	65	61	432	253
	PM-750-8S-56		912	920	765	526	65	70	432	363
	PM-750-8M-64		1110	1065	775	516	90	79	801	512
Φ800	PM-800-8S-48	40	974	970	815	576	65	61	480	255
	PM-800-8S-56		1170	970	815	576	70	70	517	365
	PM-800-8M-64		1320	1115	825	566	95	79	927	514
Φ850	PM-850-8S-48	40	1000	1020	865	626	70	61	572	257
	PM-850-8S-56		1340	1020	865	626	70	70	572	367
Φ900	PM-900-8S-48	40	1150	1070	915	676	70	61	629	260
	PM-900-8S-56		1520	1070	915	676	75	70	674	369

型式仮定表 (構造計算スタート時の目安です。柱脚応力、必要な剛性に応じて適切な型式を選択して下さい。)

円形鋼管柱		NC ベース型式 / 鋼管強度			
サイズ	板厚	235 N/mm ²	325 N/mm ²	355 N/mm ²	385 N/mm ²
Φ600	9	PM-600-8C-36	PM-600-8C-36	—	—
	12			PM-600-8C-36	PM-600-8S-42
	16			PM-600-8S-42	PM-600-8M-64
	19			PM-600-8S-48	PM-600-8M-64
	22			PM-600-8S-48	PM-600-8M-64
	25			PM-600-8S-48	PM-600-8M-64
	28			PM-600-8S-48	PM-600-8M-64
	32			PM-600-8S-48	PM-600-8M-64
Φ609.6	36			PM-600-8S-48	PM-600-8M-64
	9	PM-600-8C-36	PM-600-8C-36	—	—
	12			PM-600-8C-36	PM-600-8S-42
	14			PM-600-8C-36	PM-600-8S-42
Φ650	16	PM-650-8S-42	PM-650-8S-42	—	—
	19			PM-650-8S-42	PM-650-8S-48
	22			PM-650-8S-42	PM-650-8S-48
	25			PM-650-8S-48	PM-650-8M-64
	28			PM-650-8S-48	PM-650-8M-64
	32			PM-650-8S-48	PM-650-8M-64
	36			PM-650-8S-48	PM-650-8M-64
	40			PM-650-8S-48	PM-650-8M-64
Φ660.4	12	PM-650-8S-42	PM-650-8S-42	—	—
	14			PM-650-8S-42	PM-650-8S-42
	16			PM-650-8S-42	PM-650-8S-42
	19			PM-650-8S-42	PM-650-8S-42
Φ700	22	PM-700-8S-42	PM-700-8S-42	—	—
	12			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	16			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	19			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	22			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	25			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	28			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	32			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
Φ711.2	36	PM-700-8S-42	PM-700-8S-42	—	—
	40			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	12			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42
	14			PM-700-8S-42	PM-700-8S-42

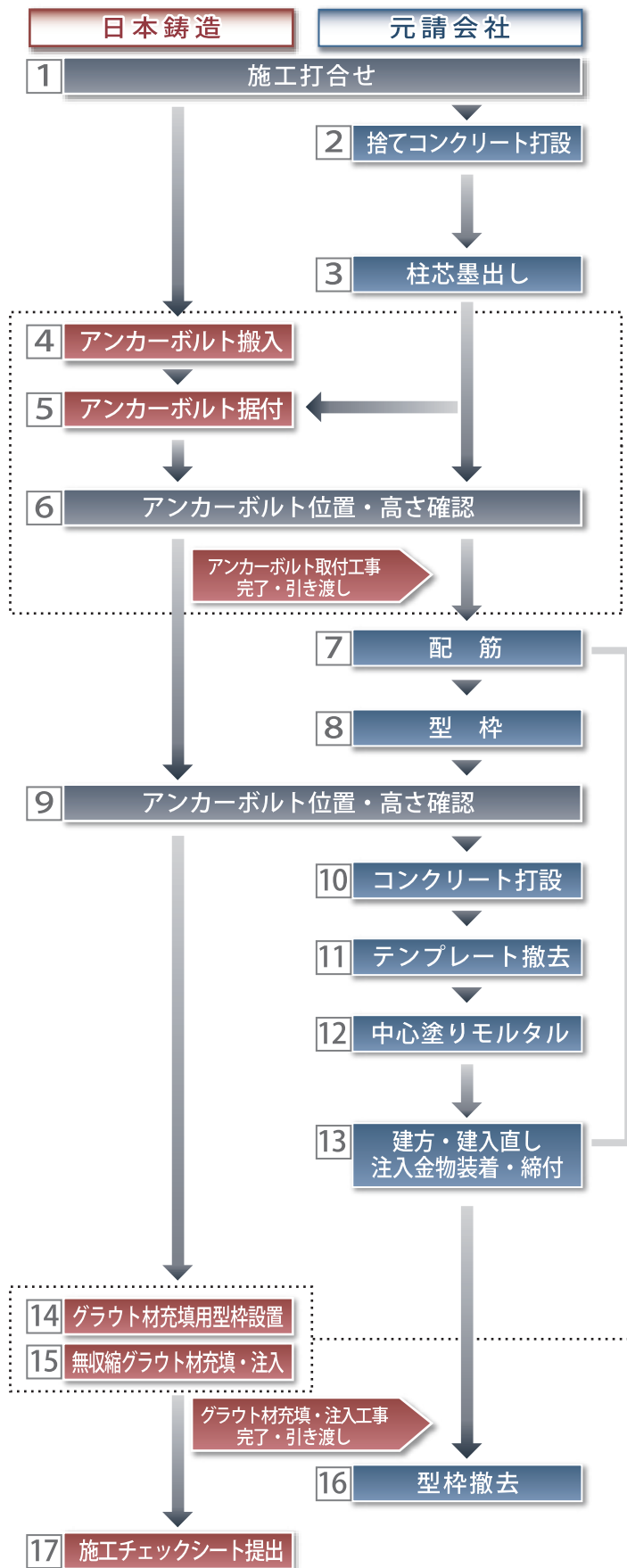
(注1) 「—」は材質に対応する柱断面サイズ(板厚)がありません。
(注2) *印付は、対応可能ですが、ベース耐力が不足することが多いです。

施工の手順

注意・確認事項

- 1 組立施工図の確認と工事範囲・手順をご確認ください。
- 2 据付精度確保のため、下記の点にご確認ください。
 - ・柱芯の周り 1.5m×1.5m は平滑に仕上げ
 - ・厚さは 90mm 以上確保
 - ・養生期間は 2 日間以上確保
- 3 施工前日までに柱芯を明示ください。
- 4 配材・据付用のクレーンをご貸与ください。
- 5 下記をご確認ください。
 - ・最終図面（アンカープラン・組立施工図）
 - ・基準高さの指示
- 6 据付後、高さ・据付位置精度をご確認の上、施工チェックシートにご捺印またはサインしてください。
- 7 8 配筋・型枠施工時には、以下にご留意ください。
 - ・アンカーボルトや据付部材への衝撃や接触は避けること
 - ・テンプレートは取り外さないこと
 - ・テンプレートの上に乗らないこと
 - ・ナットを緩めたり、据付部材を切断しないこと
- 9 コンクリート打設前に寸法確認をお願い致します。
- 10 コンクリート打設時には下記にご留意ください。
 - ・テンプレートの上に乗らないこと
 - ・アンカーボルトに無理なコンクリート打設横力を加えないこと（柱中央から打設してください）
 - ・バイブレータを接触させないこと
- 12 中心塗りモルタルの寸法・材料
 - ・寸法はアンカーボルトピッチ（内側）の 1/2~2/3
 - ・無収縮モルタル
- 13 下記、ご確認ください。
 - ・建方前に下ナットが入っていること
 - ・建入直し後、注入金物と座金が装着されていること、ナットが緩み無く締付けてあること
 - ・下ナットがベース下面に密着していること
- 14 下記、ご確認ください。
 - ①型枠はグラウト充填可能な隙間があること
 - ②型枠の高さはベース下端以上であること
- 15 水道水をご用意ください。
ベースプレート下グラウト材充填及び注入金物からアンカーボルト孔シール材注入後、充填状況をご確認後、チェックシートにご捺印またはサインしてください。
- 16 グラウト材充填後、1~3 日養生し、脱型してください。
- 17 提出に先立ち、確認印をご捺印またはサインしてください。（グラウト材充填・注入完了後）

施工フロー



建築元請会社の施工管理者の方へのお願い

NCベース柱脚工法は建築元請会社・鉄骨製作会社及びNCベース指定施工店が共同で進める工法です。

現場施工に際し、以下の確認は、建築元請会社の工事管理者が必ず行なってください。

NCベース施工者はその指示に従うものとします。

- ①アンカーボルトの据付時に柱芯墨・高さ基準の指示
- ②アンカーボルト据付完了時の配置精度（平面位置・高さ）

NCベース工法の現場工事はベターリビング評定（CBL 評定 SS007-14）により、日本 casting 株式会社の指定施工店が実施します。

NCベース工法の施工例

□ 450 以下
○ 450 以下

※写真は四本タイプ



組立部材



現場架台取付



現場組立完了

□ 500 以上
○ 500 以上



現場架台組立



工場組立



現場据付完了



配筋・型枠



位置確認



コンクリート打設



鉄骨建方

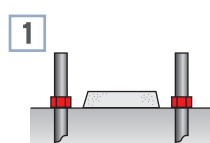


中心塗りモルタル・上下ナット

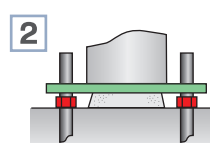
鉄骨建方時の注意



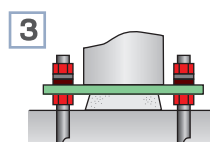
無収縮グラウト材充填



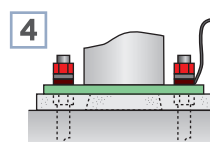
各アンカーのナット
1個づつ（下ナット）を
中心塗りモルタル
（まんじゅう）の天端より
下に下げておく



柱を建て込み、建て
入れなおしをする



①注入金物・座金・上ナット
の順に装着する
②上ナットを締めて固定する
③下ナットをベースプレート
に密着させる



①ベースプレート下に
グラウト充填
②注入金物からシール
材を注入する

お問い合わせ先



日本鑄造株式会社

エンジニアリング営業部 建材営業室
エンジニアリング企画部 建材企画室
生産管理部 建材工事室

〒210-9567 川崎市川崎区白石町 2-1

TEL : 044(322)3765

FAX : 044(355)8543

<https://www.nipponchuzo.co.jp/nckp/>